



Vol.33

発行
 都上八幡国際友好協会
 事務局
 都上市役所 市長公室
 秘書広瀬麻内
 〒0575-67-1121
 www.gifa.jp
 E-mail:office@gifa.jp

世界の料理教室

- 献立**
- ・豚肉と鶏肉のアドボ
 - ・春巻き
 - ・マカロニスープ



3月25日(日)
 八幡町保健センター

フィリピン出身のサイリルさんを講師に、楽しいひと時を過ごしました。
 参加者の中には、包丁さばきのみごとな小学1年生の男子もいて、腕を奮っていました。

参加者の感想

みなさんと一緒に料理できてとても楽しかった。口に合うか心配だったが、身近な材料でできるので、家でもつくりたい。

講師のサイリルさんの感想

最初は不安だったが、参加者のみなさんがとても上手なので、楽しかった。
 楽しい時間が持てた。



まちづくりフェスティバル

平成23年12月3日(日)、郡上市総合文化センターで開催された「まちづくりフェスティバル」において、新潟県長岡市国際交流センター長 羽賀友信さんを講師に招いて、外国人等の災害弱者支援について学びました。羽賀さんからは中越地震での体験をもとに、外国人にも分かりやすい「やさしい日本語」で情報伝達を行うことの重要性、外国人、独居高齢者などの支援の手から漏れやすい弱者をいかに救済するかにあつて、講演をしてもらいました。当フェスティバルは、市全域を対象に国際交流活動を推進している郡上市国際交流推進協議会の事業として開催し、GIFAも協議会の構成員として運営に参加しました。



▲国際交流センター長挨拶



▲会長挨拶

「やさしい日本語教室」開催

GIFAは国際交流事業と並行して「多文化共生」にかかる様々な活動を行っており、この事業の一環として、外国出身者のための「日本語教室」を開催しています。平成23年度は2回に分けて企画し、9月22日を初回として毎週木曜日に全6回、そして平成24年2月9日を初回として同じく毎木曜日に全6回実施しました。

講師はすべて市民ボランティアで、平成22年度の初開催時から引き続き参加いただいている方々も多くいらっしゃいました。毎回10名程度の外国人受講者を迎え、講師の方々とマンツーマン形式で授業は進みましたが、GIFA役員による日本や郡上の文化の紹介、「郡上弁」の練習もあり、和やかな雰囲気うちに終了することができました。

アンケート調査では受講者から「日本語のレベルが上がって満足」「雰囲気がよく、毎回楽しみ」「ボランティア講師の方々と交流がとても楽しかった」といった声が寄せられています。GIFAは今後も日本語教室開催を「多文化共生」活動の中心に据え、より一層の内容充実を図っていきたく考えています。

最後に平成23年度「日本語教室」開催を支えていただきましたボランティアの方々、関係各位に改めてお礼申し上げます。



